

6月

暗いところには ひつよう 光が必要です

30(月)

みことば イエスはまた彼らに語って言われた。「わたしは、世の光です。

ヨハネ 8:12~20 わたしに従う者は、決してやみの中を歩むことがなく、いのちの光を持つのです。」(12)

まっくらな夜に、ひとりで道を歩くのは、危険です。しかし、もっとおそろしいことは、霊的な暗やみを持つてくるサタンが私の現場に働いていることです。イエス様がキリストとして来られた理由は、霊的な問題を解決して、悪魔のしわざをうちくだいて、私たちを救うためです。

1. 私が味わうべき祝福は光です

サタンは、大人たちがもっとも心配する健康とまずしさを通して、すき間をねらっています。死の恐怖におそわれたりもします。子どもたちには、祝福を受けるチャンスをどどんのがすようにだまします。世の中で成功した人であっても、福音を知らなければ、霊的問題に苦しむようになります。それぞれのレムナントが、光の祝福を正確に味わってこそ、暗やみをはねのけることができます。

2. 家系の霊的問題をふせいで、家庭を生かす光です

お酒さえ飲めば、あばれて大声をだすお父さんが本当にきらいですか。家系の霊的問題を解決しなければ、お父さんと同じように、子どもたちに、どなっている私の姿におどろくようになります。福音の光をてらす時にだけ、家系の暗やみがにげます。毎日、祈りの手帳で家系の暗やみをくだいて、福音で光の祝福を実践するレムナントになりましょう。

3. 教会が光を回復してこそ世の中を生かします

教会がいのちの光をはなたなければ、世の中にばかにされるだけになってしまいます。教会に福音がうすくなって、やみが近づく時ごとに、国までほろびました。レムナントと呼ばれた神様で、今、起きて光をはなちなさいと命令されています。この光をはなちさえすれば、重職者と教会が宣教の力を受けて、世の中を生かすようになります。

神様にお願いします

私()と私の家庭、それと()教会を、いのちを生かす光として呼ばれた神様に感謝します。神様があたえられる大きな力を受けて、私()が通っている()小学校と福音を伝えたい友だち()に、この光をじまんでできるように導いてくださるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。
アーメン

インマヌエル聖日 1部

みことば運動をしています

聖日ごとに私の教会の先生と私、そして、妹はブクピオン小学校に行く。みことば運動をするために行くのだ。しかし、よりによってその日、学校には伝道する兄さんも姉さんもいなかった。

私は突然、からだがちぎってしまった。そして「したくない」という思いが頭にぱっと入ってきた。その時は、これがサタンが私を攻撃していると思うことができなかった。

結局、私たちはその場で祈りだけして終わった。

次の週の聖日、私はまたブクピオン小学校の現場に出て行った。

私が福音を伝えるお姉さん三人に会った。4年のお姉さんたちだった。

一人のお姉さんは仏教で、二人のお姉さんは何も信じないと言った。

私は本当に、このお姉さんに福音が必要だという事実を感じた。

私は、ブクピオン小学校のために祈る理由を発見した。

私の友だちと姉さん兄さんたちが、ひとりぼっちのような気がして、悲しく、さびしく、恐怖を感じているということを知ることになった。

このすべては、サタンが持ってきた創世記3章のくさった根だ。

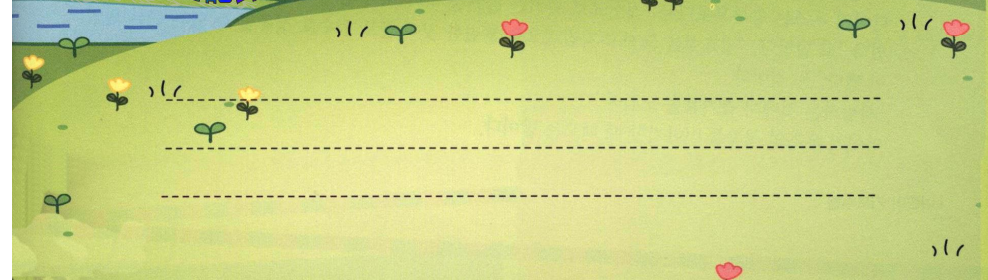
私は今週も、みことば運動をしに行く。

ただ福音だけが、そのくさった根をぬくことができる。

文・イ・ボビン・ブクピオン小学校3年・トンヘハンギル教会



私の歴史記録



7月
1(火)

私は正しい祈りの課題を にぎることができます

みことば そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの
ペリビ4:6-7 心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。(7)

何にもしてみなないことより、最善をつくして、挑戦するほうずっとよいです。しかし、道をまちがって行けば、遠くに行けば行くほど、帰ってくるのがたいへんです。ねむることもせず、断食してさげふより、神様が願っておられることを正しい祈りの課題としてにぎって、ひざまずく時に、真の正しい答えを受け取ることができます。

1. 聖日礼拝のみことば(講壇)で、祈りの課題をにぎりましょう

毎週、くりかえされる礼拝だつたらしく思ったことはありませんか。多くの礼拝があっても、どんな時間でも、礼拝をいいかげんに思うべきではありません。聖書のみことばを通して、その時代に向かった「神様の心」を発見しましょう。私に「今日のみことば」としてくださった理由も考えてみましょう。かならずなる「未来」の祝福もレムナントは、礼拝を通して祈りの課題でにぎることができます。

2. 現場をじっくり見て、正確な祈りの課題を決めましょう

初代教会の聖徒たちは、神様の導きを受けるために自分たちの現場でいつも祈っていました。パウロは、たとえたいへんで、むずかしいことがあっても、「ローマも見なければならぬ」という祈りの課題をのがしませんでした。レムナントも、パウロのように、学校や家庭の現場をじっくりと見て、祈りの課題を決めれば、どこでも勝利することができます。

3. 牧師先生(働き人)を通して、祈りの課題を点検しましょう

パウロの祈りの中には、伝道した地域とニックネームを持った弟子の名前がいつもありました。私たちは、ときどき自分の思うとおりに祈ったり、みことばを誤解したりすることもあります。それで、神様のみことばを伝える牧師先生と教会学校の先生たちを通して、祈りの課題を点検したほうがよいでしょう。牧師先生の祈りの中に私がいて、私も福音を伝える牧師先生のために祈ったら、もっとも正確な答えを受けることになります。

神様にお願いします。
神様が一番よごばれることが、私の願いになりますように。今日のみことばと、私にまかされた現場と、特別に私に福音を伝えてくださる牧師先生を通して、正しい祈りの課題を発見することができるように導いてくださることを信じます。答えてくださるイエス様のお名前によってお祈りします。アーメン

今日のみことば

今週の講壇のみことばをおぼえていますか。メッセージのタイトルとみことばのかしよを書いてみましょう。

今日の祈り

これだけかならず答えてほしいと思う祈りの課題を具体的に書いてみましょう

今日の伝道

今、目とじれば頭に顔がうかんでくるお友だちはいますか。そのお友だちにどのように福音を伝えますか。そのお友だちの名前を書いて祈ってみましょう



私の歴史記録

7月

私たちの学校は神様が

せんきょうち

2(水)

あたえられた宣教地です

みことば 彼らといっしょにいるとき、イエスは彼らにこう命じられた。
使徒 1:1-5 「エルサレムを離れないで、わたしから聞いた父の約束を
待ちなさい。(4)

いっしょうけんめいに勉強するよりも、勉強がおもしろく感じられるならば、もっとよい成績をとることができましょう。みなさんは、本当にうれしく、よこんで勉強をしていますか。それなら、学校生活は答えの鍵をもらっているのです。学校では3つのことだけ味わえば、最高の宣教師になることができます。

1. 学校で祈りの幸せを味わいましょう

学校へ行って、まずはじめに祈りましょう。むりに時間をきめたり、しかたなく、わけもなく祈りなさいというではありません。私から祈りの幸せを味わってみましょう。「ア！祈る時ごとに、なんでこんなにうれしいのだろうか！」時間がたつことがわからないほど、本当に楽しい姿と感謝の内容で、今から祈りの幸せを味わいましょう。

2. 学校で勉強の祝福を味わいましょう

ある時は、勉強がよくできないこともあります。しかし、神様があたえられる霊的な大きい力を受ければ、勉強だけでなく、多くの友だちまで助けられるようになります。学校生活でどんなことをしても、神様が祝福してくだされば、知恵が生まれるようになります。勉強がうまくできないとおさえられずに、よこんで、なっていく答えを描いてみましょう。

3. 問題にだけだまされなければ学校で解答を発見できます

小さな問題や、ささいな葛藤にだまされて、大きい祝福をのがしてはいけません。サタンは、学校でレムナントが失敗するように、いろいろな問題を持ってきたり、こわがせたり、高慢になるようにだまします。しかし、レムナントの未来は、いつも神様の御手にあることを信じます。これから問題をチャンスと祝福の土台にしさえすれば、学校でも真の解答を発見することができます。

神様に お願いいたします。

神様、() 小学校で、みことばをにぎって祈れば、聖霊さまが導いて、働いてくださり、力を受けて、ほめられる() になるように助けてください。そして、神様のお名前が高められ、福音を伝えられますように。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

伝道に挑戦するレムナント

私は(子どもの祈りの手帳)を読んで悟った。聖霊充滿のめがねをかければ、すべてのことをまっすぐに見ることができるといふ事実をだ。私はその内容を読んで、心が満たされた。私も聖霊充滿を受けて健康に育っていきたい。そして、友だちにこの事実を知らせたい。
まだ、ひとりにしか伝道できていないが、大きくなればなるほど、さらに伝道をよくするようにして、少なくとも一年に1人は伝道しようと思う。

まず、友だちの姉さんを伝道するのに挑戦する。少しずつ祈りながら、神様の時を待っていればかならず、伝道できると思っている。

また男の友だちにも福音を伝える。学校会長にまで福音を伝えたいが、それがうまくできない。でも、祈りながら、神様の時を待てば、かならずなると信じている。なぜなら、私はこの方法で友だち2人を伝道したからだ。
<子どもの祈りの手帳>は、私に伝道をしたい心を持たせる大切な本であるようだ。これからも、熱心に読んで熱心に見るつもりだ。



文_ワン・ミラン、インチョン・セキチョン小学校3年




私の歴史記録

Blank lined area for writing a personal history record.

7月
3(木)

私は隠された使命を なすレムナント

みことば  ベテロがなおもこれらのことばを話し続けているとき、
みことばに耳を傾けていたすべての人々に、聖霊が
使徒 10:44~45 お下りになった。(44)

ひとことで、千年の借りを返すということばがあります。なにげなく口にしたいいくつかのことばが、人をころしたり、生かしたりするのです。礼拝をささげる時ごとに、「今日のみことば」をにぎりましょう。その中で答えを受けて、祈りの課題と現場を生かす大きな力を受けましょう。私は、隠れた使命をなすレムナントになることができます。

1. うまくできない友だちを助ける使命があります

ことばで、友だちをからかったことはないですか。勉強や仕事をする時も、いいかげんにしたことはありませんか。自分がんばったのに、いつも問題はもっと大きくなって、心もいやになったことはありますか。まさに、こういう友だちを助けて、福音で友だちを生かすさいわいな使命がレムナントである私にあるのです。

2. 神様のみことばで助ければ正しいリーダーになります

うまくできない友だちといっしょに「子どもの祈りの手帳」を黙想しながら、神様のみことばで解答を伝えてあげましょう。福音を持って、おたがいを理解しましょう。学校や家庭でも神様の祝福を見る目が開かれます。このように、レムナントが神様の導きを受ければ、多くの友だちをリードする正しいリーダーである福音のエリートになることができます。

3. 神様の大きい計画に向かって挑戦しましょう

レムナントにすべての祝福と答えがみな準備されています。それで、神様の大きい計画を発見して、挑戦するだけでよいのです。ただし、いくつか注意するポイントがあります。私が神様の子どもだということとても重要な福音の基本をのがしてはいけません。神様がかならず必要とされる事実を見なければなりません。かならずなる神様の計画ならば、今、挑戦することができます。

神様に **おいのり** します。

まだ、ことばや事で、失敗が多いですが、私を時代を生かすレムナントとして呼んでくださったことを本当に感謝します。約束されたみことばどおり、私を祝福して下さって、神様の大きな計画をなされることを、たしかに信じます。信仰をもって、挑戦するように、働いてくださるイエス・キリストのお名前によってお祈りします。
アーメン

福音の根

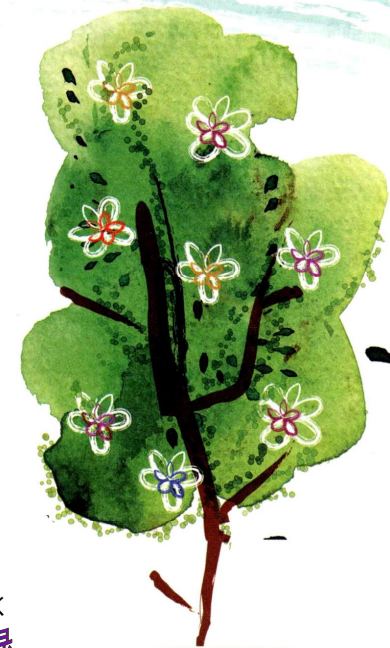
わたしの心の中に
なにかが
成就して入ってきた
福音の根らしい

わたしの心の中に
ずんずん
なにかがずっと育とうとするの
福音の根が育とうとするみたい

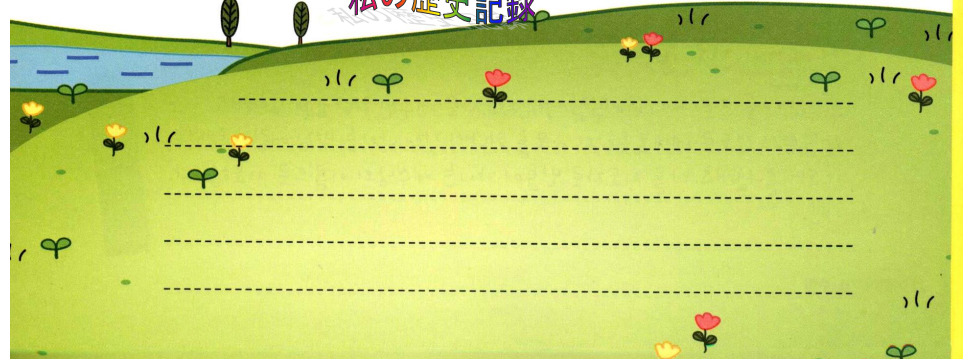
わたしの心の中で
とてもものがわくから
なにかがずっと水をほしがる、そうだ
福音の根が大きくなっているみたい

わたしの心の中に
成就した
福音の根
もう、なにもこわくなんかない
福音の根が完全におりたから

文_イ・ハウン ソウルカンナム小学校5年
セヌリ教会



れきしきろく
私の歴史記録



7月

過去を越える

4 (金)...

今日を征服するレベルで



みことば この方以外には、だれによっても救いはありません。世界中でこの御名のほかに、私たちが救われるべき名としては、使徒 4:12-13 どのような名も、人間に与えられていないからです。

「ネズミの穴にも陽が射す日がある」ということばがあるのですが、今は、とても苦しんでいても、いつかはよい日が来るという意味です。やたら過去の傷やたりなかつたことを考えて、つかまわってはいけません。それでは、過去は土台にして、今日を征服し、明日を祝福になるようにするレムナントは、何をにぎるべきなのでしょうか。

1. すべての問題を越える祈りのレベルをそなえましょう

むずかしい算数の問題でも、私が答えを知っているなら、友だちにかたんに教えてあげることができます。すべての問題の解答であるイエスがキリストという福音を味わえば、これからの未来の祝福まで伝えることができます。どんな問題でもとび越えられる神様の大きい力を受けられます。これが私たちがそろえなければならない、しあわせな祈りのレベルなのです。

2. 考えのレベルをもっと高いところにおきましょう

どのようにしたら、聖書に出ているレムナントのように、指導者の考えを持つことができるようになるのでしょうか。考えが具体的で、事実的であって、いつも先のことを考えていなければなりません。他の人を理解しながらも、私だけの奥義がなければなりません。世の中に認められたり、成功したりすることを、何段階もとび越える神様の恵みを味わえば「世の中が、かなわない」祝福の主人公になります。

3. 今日を征服する伝道者の規律を準備しましょう

神様をはなれて、理由も知らずに苦しんでいる友だちを、いのちをかけて救い出さなければなりません。そばにいる友だちを愛して、いっしょに行くリーダーになりましょう。神様は、学校と家庭と教会と地域と国を生かす指導者として、福音を持ったレムナントを呼ばれました。今、たとえたりなくても、信仰を持って今日を征服する指導者の規律を準備すれば、神様が力をあたえて答えてくださいます。

たりない私を呼んで、世界を生かす霊的な伝道者として立ててくださる神様に感謝します。祈りとみことばと伝道で世界福音化の規律の一つずつ備えて出て行く、すてきなレムナントになりたいです。私を伝道者として作っていらっしゃるイエス様のお名前によってお祈りします。アーメン

pray
pray
pray
pray
pray
pray

ダビデのお兄さんとは、考えがちがいます！

オオカミが出てきて、ダビデは石をなげました。しかし、こわがりな兄たちはおそろしくて、にげました。あいているところに、ふさわしいことばを書いてみましょう。



れきし きろく
私の歴史記録



7月

私はイエス・キリストの

5(土)

たしかな証人です



みことば すると、ペテロは、「金銀は私にはない。しかし、私にあるものを上げよう。ナザレのイエス・キリストの名によって、使徒 3:1-12 歩きなさい。」と言って、(6)

私のたましいをとてまいせつに守ってくださっている神様が私のまことの主人です。ですから、私は主のたしかな証人です。

1. 私の主人はだれでしょうか

「私は生まれた時から足のきかない者でした。毎日、人々が私を神殿の美しの門の前に、はこんでくれました。私の前をすぎていく人々が、少しずつコインを投げてくれましたが、幸せではありませんでした。いくらしても、私は自分のからだを思うとおりに立てることができなかったのですから」足のきかない者のように、多くの人々が成功したと自慢しても、自分の運命から、ただの一步すら、ぬけ出せずにいます。

2. 神様の力にたよる時、まことの答えを受けます

ペテロとヨハネが、「イエス・キリストの名で歩きなさい!」と話して、足のきかない者は、ぱっと立ち上がって、歩いて走りながら、賛美しつつ、神殿の中に入りました。イエスがキリストである聖霊充滿を体験した足のきかない者の運命は、完全に変わりました。私たちの家庭と学校に神様の国が臨めば、人々も環境も、すべて祝福に変わる伝道の門が開かれるようになります。

3. どのようにすれば、たしかな生き証人になるのでしょうか

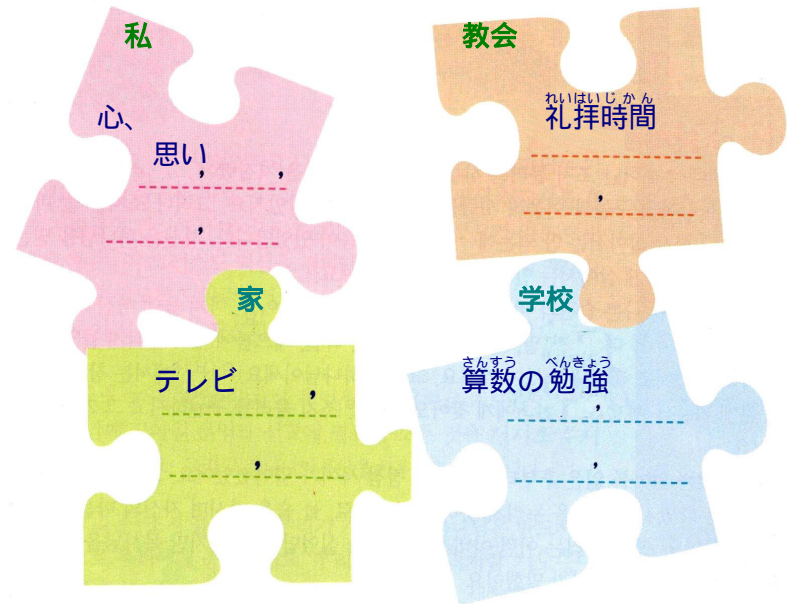
「これはむずかしい、あれはたいへんだ」すべてがめんどうだと、環境をうらんで、いいわけしていたら、絶対に生き証人になれません。私を救って、いつも答えてくださる神様の約束を信じて、出て行けば、学校や家庭で生き証人になることができます。そして、他の多くの友だちを、生き証人として立てるまことのキリストの弟子になる祝福を味わうようになります。

神様に お願いいたします

神様、私の主人が私ではなく、イエス・キリストであることをさとらせてくださって感謝します。学校でも家庭でも、神様の力にたよって、イエス・キリストのたしかな生き証人となるように助けてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

イエス様が私の生活の主人である事実を告白してみましょう

具体的なことを考えつくまま、すべて書いてみましょう。そして、そのすべてのことをイエス様にまかせましょう。そうすれば、神様は私をキリストの証人として、とうとく用いてくださいます。



れきし きろく 私の歴史記録

Blank lines for writing a personal history record.